

広
報

とうかい

Aug.
2018
No.882

8.10

Contents [主な話題]

フトレポート 東海村広域避難訓練 …2～3

【特集】高校球児たちの熱い夏 …12～13

TOKAI
VIL.
Love
LAB.

東海村を
愛する研究所



第100回全国高等学校野球選手権茨城大会
県立東海高等学校野球部 (ひたちなか市民球場)

フォトレポート

東海村広域避難訓練

7月16日、村では、原子力災害発生時における住民の速やかな避難等の対策・措置を定める「東海村広域避難計画」の策定に当たり、茨城県が指定する避難先自治体(取手市、守谷市、つくばみらい市)への避難や移動手段、住民広報の方法、避難所の開設・運営等の実効性の検証と向上を図ることを目的に「広域避難訓練」を実施しました。

今回は、東海村から約90キロ離れた取手市まで、訓練参加者が実際に避難した様子をお伝えします。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当

(☎282-1711 内線1524)

訓練当日は、日本原子力発電(株)東海第二発電所で事故が発生したとの想定の下、訓練への参加を希望した村民約170人や村職員、ひたちなか警察署、取手警察署、陸上自衛隊勝田駐屯地の隊員などの関係機関職員ら計約400人が参加しました。

■住民広報活動訓練

役場に災害対策本部を立ち上げ、防災行政無線やSNS、エリアメールなどで住民に避難を呼び掛けました。

■住民避難活動訓練

自力で逃げるのが困難な「避難行動要支援者役」の村民が、一時集合場所である村総合福祉センター「絆」からバス5台に分乗し、常磐自動車道を使って避難先自治

体の一つである取手市の市立藤代南中学校まで避難しました。

避難所の開設や運営は取手市が担当し、陸上自衛隊と村職員による炊き出しも行われました。

避難所では、山田修村長と藤井信吾取手市長が共同で訓練講評と記者会見を行いました。

■災害対策本部機能移転訓練

取手市役所藤代庁舎に災害対策本部の一部機能を移転し、避難所との通信連絡訓練を行いました。

村では今後、訓練を通して得られた課題の整理・検証に加え、広域避難に対する住民の理解・普及を進め、広域避難計画の実効性向上に結び付けていく予定です。

「東海村広域避難計画」とは？

国の「原子力災害対策指針」や「茨城県広域避難計画」と整合を図りつつ、原子力災害の発生に伴う東海村民の村外(取手市、守谷市、つくばみらい市)への避難に際して、広報の手段や移動手段、一時集合場所、避難経路、避難所等を定めるものです。



取手市立藤代南中学校



取手市職員と共同による準備





災害対策本部移転訓練



災害対策本部設置・運営、住民広報活動訓練



住民避難活動訓練



親子参加型の子育て支援を実施！

「親子の絆づくりプログラム(通称：BPプログラム)」

村では今年度から、初めて育児をする母親と赤ちゃんと一緒に参加して“子育ての知識を学びながら親子の絆づくり・子育ての仲間づくりができるプログラム”(以下「BPプログラム」)を実施しています。6月に行った第1回目のBPプログラムでは、第1子を育てる11組の親子が参加し交流を深めました。9月には2クールが始まりますのでぜひご参加ください。



気になる情報を
みんなでチェック！



母親同士の交流も
深まりました！

プログラム終了後は、
参加した皆さんで記念撮影♪



参加した皆さんの声

▽「自分だけでなく、みんな同じ悩みがあることを知って気持ちが楽になった」

▽「1か月違いでも月齢が上の子を見ることで、これからの成長が分かって安心できた」

生後2～5か月の赤ちゃんを対象としているため、初めは外出への不安も聞かれましたが、BPプログラムへの参加を通して、気持ちが前向きになれたというお母さんたち。楽しい時間を過ごすことができたようです。

第2回開催のご案内

日時▼9月4日・11日・18日・25日(全て火曜日) 午後2時から4時まで

場所▼保健センター

対象▼村内在住で生後2～5か月の赤ちゃん(第1子)とその母親

定員▼20組 ※対象の方には個別に通知します。

内容▼毎回テーマに沿った話し合い等を通して子育ての知識を学ぶとともに、母親同士の交流を深めます。

〈第1週〉新しい出会い

〈第2週〉赤ちゃんのいる生活

〈第3週〉赤ちゃんとの接し方

〈第4週〉親になること

参加費▼無料 ※テキスト代(778円/人)がかかります。

申し込み▼保健センター(☎282-2797)

【問い合わせ】子育て支援課子ども家庭担当(☎282-1711 内線1182)

「歴史と未来の交流館研究員」養成講座を開催！

村では、昨年度から、とうかいまるごと博物館事業をスタートするなど、3年後に開館予定の「歴史と未来の交流館」での活動を見据えた取り組みを行っています。

今回、交流館活動第2弾として「歴史と未来の交流館研究員(通称：まる博研究員)」養成講座を始めます。これは、交流館を拠点に、地域の歴史や自然を研究したり、伝えたりできる方々を増やし、より多くの村民が歴史や自然に触れられるようにするという取り組みです。基礎講座から始めますので、村の歴史や自然について全く知らないという方も大歓迎です。楽しみながら村の歴史や自然を勉強し、交流館や地域で活躍してみませんか。

養成講座を受講すると

- ①東海村の歴史や自然に関する知識が身に付きます。また、より知識を深めるためのサポートを受けられます。
- ②研究員養成講座を受講後、「研究員証」を交付します。地域で歴史や自然についてのエキスパートとして活躍できます。
- ③文章の書き方や写真の撮り方、人への伝え方・教え方などのスキルが身に付きます。
- ④交流館には、「研究員」の方が発表や活動のできる場を用意しており、自分が学んだことや、調べたことを形にすることができます。
- ⑤土器作りや標本作りなど、歴史や自然を題材とした体験活動の講師として活躍できます。

日時等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤で、▽高校生以上▽月～金曜日(祝日を除く)の参加が可能——を満たす方
定員▼先着10人

その他▼基礎講座を修了した方は、自然分野・考古分野・歴史分野に分かれて、応用講座(専門研修)を受講することができます。

受講料▼無料 ※材料費等、徴収する場合があります。
申し込み▼8月13日(月)～9月21日(金)に、窓口・電話・メールのいずれかで、生涯学習課文化財・芸術文化担当(役場行政棟4階 ☎282-1711 内線1423 syougaiagakusyu@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

こんな方におすすめ♪

- ▽歴史や自然に興味がある
- ▽勉強したことを形にしたい、自分の知識をみんなに伝えたい
- ▽土器作りや標本作りなど、歴史や自然を題材にした活動をやってみたい



【養成講座スケジュール】

	日 時	内 容
基礎講座	平成30年9月27日(木) 10:00～12:00	開講式
	10月	【歴史講座】東海村の縄文文化 【体験】縄文土器作り 【自然講座】東海村の自然環境の特徴
	11月	【歴史講座】東海村の古代 多くの古墳の謎に迫るー 【フィールドワーク】古墳めぐり
	12月	【歴史講座】東海村の中世 一村松山虚空蔵堂の世界ー 【自然講座】虫の世界 in 東海村
	平成31年1月	【フィールドワーク】地層観察会
	2月	【フィールドワーク】冬の野鳥観察会 【民俗講座】東海村の民俗 一講と石仏石塔ー
	3月	【歴史講座】東海村の中世Ⅱ 一石神小野崎氏ー
	4月	【自然講座】村の春の植物 【フィールドワーク】春の野草観察会
	5月	【歴史講座】東海村の近世 一検地帳から見るムラー、近現代の東海村
	6月	【スキルアップ講座】論文の書き方・調べ方講座、話し方・伝え方講座
	7月	【スキルアップ講座】写真の撮り方講座
	8月	基礎講座修了式
	9月～平成32年3月	応用講座(分野別の専門研修) ※希望者のみ行います。

※講座は変更する場合があります。

【問い合わせ】生涯学習課文化財・芸術文化担当(☎282-1711 内線1423)

皆さんのご意見・ご提案をお聞かせください。

平成30年度「村政懇談会」の開催について

7月3日、石神地区からスタートした今年度の村政懇談会。8月4日までに5つの地区で終了しました。今年度最後となる真崎地区の開催内容が決定しましたのでお知らせします。詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ】地域づくり推進課地域づくり推進担当(☎282-1711 内線1461)

【開催日時等】

日 時	場 所	対 象 地 区	内 容
9月1日(土) 13:00～16:00	真崎コミュニティセンター	【真崎地区】 真崎区、舟石川3区、 原子力機構荒谷台区	▽地区自治会長挨拶、村長挨拶および村政説明等 ▽参加者と村との話し合い ※3つのテーマごとのワークショップを開催します。 ▽話し合い内容の報告、村からの意見等

安定ヨウ素剤配布に当たっての配布会を開催します

茨城県と東海村では、「原子力災害対策指針」等に基づき、東海第二発電所からおおむね5キロメートル圏内の居住者を対象に、安定ヨウ素剤の説明と配布を行います。7月下旬に郵送された「平成30年度安定ヨウ素剤配布会ご案内」に同封のチェックシートへ必要事項を記載した上、資料一式をお持ちください。

期日等▼

期 日	時 間	場 所
8月19日(日)	午前9時～ 11時30分	総合福祉センター「絆」
8月22日(水)		舟石川コミュニティセンター
8月23日(木)		原子力視察研修室 (役場行政棟5階)
8月26日(日)		総合福祉センター「絆」
8月29日(水)	午後1時～ 4時30分	総合福祉センター「絆」
9月2日(日)		総合福祉センター「絆」
9月5日(水)		総合福祉センター「絆」
9月8日(土)		舟石川コミュニティセンター
9月9日(日)		総合福祉センター「絆」
9月30日(日)		総合福祉センター「絆」
○午前9時～10時ごろは混み合うことが予想されます。		

すでに説明を受けた方は、「整理券」(郵送資料に同封)裏面の「説明内容再確認欄」へのチェックにより、説明を省略することができます。

その他▼▽郵送資料を紛失された場合は、整理券等

「安定ヨウ素剤」は、「放射性ヨウ素」による甲状腺内部被ばくを抑える効果のある医療用医薬品です。原子力災害が発生した際、迅速に服用できるよう、医師等が服用の適否を判断した上で事前に配布するものです。

を再発行しますので、配布会当日に受付へお伝えください。▽すでに安定ヨウ素剤をお持ちの方は、丸剤の期限が9月末となっているため、新しい薬剤と交換します。▽すでにゼリー状安定ヨウ素剤(以下「ゼリー剤」)をお持ちで、配布日時時点で3歳に達しているお子さんに対しては、ゼリー剤を回収します。▽世帯代表者1人(18歳以上)が家族分を受け取る場合は、世帯全員分の整理券とチェックシート、お手持ちの丸剤(すでに配布済みの方のみ)、ゼリー剤(3歳に達したお子さんのみ)を忘れずにお持ちください。



問い合わせ▼▽安定ヨウ素剤の事前配布全般に関すること…茨城県薬務課(☎301-3384)▽配布会の日程や会場に関すること…防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1522)



介護をする人にやさしい社会へ

「介護マーク」を配布しています

「介護マーク」とは、介護する人が周囲の人に介護中であることを知ってほしいときに使用するマークです。

〈活用する場面の例〉

- ▽介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいとき
- ▽駅やサービスエリアなどのトイレで付き添うとき
- ▽男性介護者が女性用下着を購入するとき
- ▽病院で診察室に2人で入室するとき

対象▽▽村内在住で、認知症高齢者や障がい者を介護している介護者 ▽村内の高齢者等介護施設の介護職員
費用▽無料

申し込み▽▽高齢者を介護している方は…地域包括支援センター(なごみ東海村総合支援センター内)または高齢福祉課(役場行政棟1階) ▽障がい者を介護している方は…障がい福祉課(なごみ東海村総合支援センター内)へお越しの上、申請の手続きをお願いします。

問い合わせ▽地域包括支援センター(☎287-2516)

後期高齢者医療被保険者の歯科健康診査を実施します!



茨城県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療被保険者の^{こうくう}口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、1年度に1回、無料で歯科健診を実施しています。対象者(平成29年度に75歳・80歳・85歳になった方)には、8月中旬に案内状を郵送します。お口の健康を保つために、歯科健診を受けましょう。

【問い合わせ】茨城県後期高齢者医療広域連合事業課(☎309-1212)、住民課保険年金担当(内線1134・1135)

受診期間▽9月1日(土)～12月31日(月)※歯科医療機関の休診日を除きます。

場所▽茨城県歯科医師会に属する歯科医療機関のうち、本事業を実施する歯科医療機関(案内状に記載)

対象▽茨城県後期高齢者医療保険の被保険者で、
▽昭和7年4月1日～昭和8年3月31日生まれ ▽昭和12年4月1日～昭和13年3月31日生まれ ▽昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ——のいずれかに該当する方

費用▽無料 ※歯科健診後に引き続き治療を行う場合は、別途料金がかかります。

内容▽問診、口腔内の状態検査、口腔機能の評価等

その他▽案内状が届いたら、同封の「実施歯科医療機関一覧」の中からお希望の歯科医院に予約し、▽後期高齢者医療被保険者証▽受診券▽受診票(「問診項目」部分は事前にご記入ください)▽健康手帳▽歯ブラシ——をお持ちの上、受診してください。



【よくある質問にお答えします!】

Q 総入れ歯ですが受診した方が良いですか?

A 歯の状態だけではなく、かみ合わせや舌機能、呼吸の状態など口腔ケアを含めた健康診査ですので、この機会にぜひ受診してください。

Q かかりつけの歯科医院で受診できますか?

A 案内状に同封の「実施歯科医療機関一覧」に掲載されている歯科医療機関以外では受診できません。一覧に掲載されている歯科医療機関の中からお選びください。

Q 訪問健診はありますか?

A 今回の健診は、訪問健診には対応していません。健康手帳に記載されている「在宅歯科医療連携室」にご相談ください。

国民健康保険・後期高齢者医療保険の被保険者の方、マル福・マル特受給者証をお持ちの方へ

保険証やマル福・マル特受給者証で第三者行為によるけがの治療—

まずは、役場へご連絡ください!

交通事故などの第三者行為によってかかった医療費は、被害者に過失がない限り“加害者が負担することが原則”です。けがの治療に保険証やマル福・マル特受給者証を使用する場合は、保険者等への届け出が義務付けられています。

第三者行為による けが・病気とは?

どんなこと?

交通事故に遭った



一方的に暴力行為を受けた



他人の飼い犬にかまれた



他人の落下物に当たった



飲食店などで食中毒に遭った



病院に行く前に必ず、ご連絡ください!

交通事故などの第三者行為によってけがや病気をしたときでも、届け出をすれば、保険証やマル福・マル特受給者証を使って治療を受けることができる場合があります。この場合の医療費は、加害者が負担することが原則なので、健康保険や村が一時的に立て替えた後、加害者に請求します。届け出に必要な書類等をご案内しますので、**医療機関を受診する前に、必ず住民課へご連絡ください。**

届け出をしないと…

届け出がなかったり、遅れたりしてしまうと、健康保険や村は、加害者から医療費を回収することができません。健康保険や村が負担する医療費は、皆さんが納付している保険料や税金から支払われています。そのため、医療費の負担が増え続けると、制度の維持のために、保険料(税)の引き上げ等につながってしまう可能性があります。

注意

こんなときは保険証やマル福・マル特受給者証が使えません!

- ▼届け出の前に示談を済ませてしまった。
- ▼飲酒運転等、治療を受ける本人の不法行為による事故。
- ▼けんかによるけが。
- ▼職場や学校での事故(通勤・通学を含む)。 ※労災保険や災害共済が対象となります。



【問い合わせ】住民課保険年金担当(☎282-1711)▽国民健康保険に関すること…(内線1131～1133)▽後期高齢者医療保険、マル福・マル特に関すること…(内線1134・1135)

9月から

土地の埋め立て等を行う、土地の所有者や事業者の方へ

「東海村土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」を全面改正します



「東海村土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」は、土砂等による土地の埋め立て・盛り土・堆積について、村や、土地の埋め立て等を行う土地の所有者、事業者等の責務を明らかにするとともに、必要な規制を行うことで、良好な生活環境の保全および災害の防止を図ることを目的としており、**9月1日(土)から施行されます。**

土地の埋め立て等の許可申請を行う際は、事前協議が必要となります。担当者が不在の場合がありますので、必ず事前にご連絡の上、ご相談ください。

【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1452)

●改正のポイント

行政の指導権限を拡充することで、不適切な事案を未然に防止します。

- ▽事前協議の義務化
- ▽事業面積の下限撤廃
- ▽欠格要件の設定
- ▽定期的な土壌調査の義務化
- ▽申請手数料の徴収
- ▽違反行為に対する罰則強化 等

●土地所有者の方へ

「資材置き場として貸してほしい」「良い土で埋め立てますよ」などの話に、安易に同意してしまった結果、廃棄物を不法投棄されたり、無許可で建設残土を埋め立てられたりした、という事例があります。土地を提供する場合には、「同意する前に事業内容を詳しく書面で提出させる」「契約書等で責任を明確にする」など、注意しましょう。



まなびのとびら

▼第6期中央公民館講座受講生募集

■日程等 下表参照

■対象 村内在住・在勤・在学の方

■申し込み・問い合わせ 中央公民館・役場備え付けの申込書に必要事項を記入の上、8月14日(火)から24日(金)まで(日・月曜日を除く午前9時～午後5時)に、受講料を添えて、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ直接申し込みください。先着順に受け付けます。はがきでの申し込みはできません。

【募集講座一覧】

講座名等	日程等
①日本伝統文化「いけ花」(4回コース) ―秋花を活ける、正月を活ける― 季節の花を使い、楽しくいけ花を体験しませんか。初めての方でも玄関先やお部屋を素敵に飾ることができます。仕事帰りの方も、一休みしてから受講できるよう、休憩室を用意しています。心豊かなひとときを過ごしましょう。	期日▼ 9月12日・10月24日・11月28日・12月26日(全て水曜日、全4回) 時間▼ 午後6時30分～7時30分 定員▼ 先着15人 講師▼ 東海村華道連盟 受講料▼ 4,500円/人(花材代・4回分) その他▼ 休憩室の利用は午後5時～6時30分です。
②楽しいエクセル―初級編― 買い物の計算表や町内パトロール当番表など日常生活に役立つ表を作りながら、Excel2016の基礎をしっかりと学習します。これから団体などの役員になる方には特にお勧めです。	期日▼ 9月19日(水) 時間▼ 午前9時30分～午後3時30分 定員▼ 先着8人 講師▼ 友部晴美さん(パソコンインストラクター) 受講料▼ 1,400円/人(テキスト代)
③楽しいエクセル―中級編― Excel2016を使用して、出席簿や会員名簿を作りながら、便利な関数、入力規則機能、データベース機能について学習し、エクセルを活用できるようにします。	期日▼ 9月20日(木)・21日(金)(全2回) 時間▼ 午前9時30分～午後3時30分 定員▼ 先着8人 講師▼ 友部晴美さん(パソコンインストラクター) 受講料▼ 1,400円/人(テキスト代)

とうかい環境フェスタ 2018 with キャンドルナイト

たくさんのご来場ありがとうございました！

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1453)

7月21日に東海村役場の中庭・駐車場で、とうかい環境村民会議による主催で開催された「とうかい環境フェスタ2018 with キャンドルナイト」。日中は村内外の団体や企業による体験・展示ブースが出展され、子どもたちは廃油を使ったエコキャンドル作りや、太陽光発電・風力発電の展示、村の自然の紹介、エコカー試乗、エコグッズの紹介、環境クイズなどで、楽しみながら環境について学ぶことができました。

ステージでは、エコマジシャン・ミヤモさんによるエコマジックショーが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また恒例の「じゃんけん大会」では、出展団体から提供いただいた景品をめぐる熱戦が繰り広げられました。



午後6時30分からは、山田村長の点火を合図に約1,600個のキャンドルに次々と火が灯されました。来場者たちは県立東海高等学校ジャズバンド部「East Ocean Jazz Orchestra」の演奏が流れる中、幻想的な光に包まれながら、ゆったりとした穏やかな時間を楽しみました。

キャンドルアートコンテスト結果発表！

今年もさまざまな工夫を凝らしたキャンドルアートが7作品出展され、来場者約500人の投票により、最優秀・優秀作品等を決定しました。コンテストの結果は、とうかい環境村民会議ホームページ(<https://www.tokai-kankyou-sonminkaigi.com/>)をご覧ください。



最優秀賞「イモゾー」
(村松学童クラブ)



優秀賞「ぼくたち、わたしたち、自慢の東海村」
(村松北区キラキラこども会)



優秀賞「じいちゃんから受け継ぐ夏物語」
(中丸学区なかよし子ども会)



リユースブースへのご協力ありがとうございました



「広報とうかい」(6月25日号)およびイベントチラシで募集した「教材再生プロジェクト」「とうかい・ぐるぐる市」「フードドライブ」については、イベント当日、たくさんの方々に品物や食料品をお持ちいただきました。皆さまのご協力、ありがとうございました。





応援しよう! 茨城県女子代表チーム「H.C.TOKAI」

①名前(年齢)

②ポジション ③出身地

④2019年の茨城国体に向けて一言

※DF…ディフェンダー MF…ミッドフィルダー

GK…ゴールキーパー FW…フoward

いよいよ来月に迫った「全日本社会人ホッケー選手権大会」(9月22日(土)～26日(水))に出場する「H.C.TOKAI」の選手を紹介します! ぜひ応援してください!



主将 川又 美咲 (27)



①大島 幸奈 (18)
②MF ③東海村
④全力でプレーします!



①河上 かりん (18)
②GK ③東海村
④精いっぱい頑張ります!



①篠崎 雅実 (23)
②MF ③東海村
④頑張ります!



①森井 笑子 (30)
②MF ③那珂市
④頑張ります!



①江川 沙莉菜 (21)
②MF ③ひたちなか市
④勝ち進む!



①本名 江里 (24)
②DF ③栃木県
④茨城の壁となる!



①鹿志村 美来 (18)
②DF ③東海村
④全力を尽くし、チームに貢献したいです!



①川又 玲奈 (18)
②FW ③ひたちなか市
④全力を尽くして頑張りたいです!



①高橋 美帆 (23)
②FW ③ひたちなか市
④目指せハットトリック! 頑張ります!!



①永井 亜里奈 (18)
②FW ③ひたちなか市
④全力で頑張りますので、応援よろしくお願します!



①石野 なつみ (18)
②DF ③東海村
④試合に多く勝てるよう頑張ります! 応援よろしくお願します!



①佐藤 涼風 (18)
②DF ③ひたちなか市
④みんなと力を合わせて、1つでも多く勝ちを取りに行く!



①川島 彩 (20)
②FW、MF ③水戸市
④自信を持ってプレーして、チームを勝利に導きます!



①千葉 李花 (23)
②MF ③宮城県
④最後まで笑顔忘れずにチームみんなで頑張ります! 応援よろしくお願します!



①高杉 芹香 (25)
②FW ③新潟県
④自分のホッケー人生の集大成として、頑張ります!

姉妹そろっての出場です!

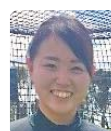


【左】①柏木 彩乃 (32) ②DF

【右】①芳賀 紫穂 (29) ②MF

③ひたちなか市
④結果を出せるようにチーム一丸となって頑張ります! 国体を機により多くの人にホッケーを知ってもらいたいです! 応援よろしくお願します!

日本代表「さくらジャパン」メンバー



①赤谷 吟香 (27)
②GK ③鹿児島県
④茨城のゴールを、体を張って守ります! ぜひホッケー競技を見に来てください!

リハーサル大会開幕まであと43日! 迫力あふれるホッケーの試合を、間近で観戦できる絶好の機会です! ホッケーを知っている人も知らない人も、ぜひご覧ください!!

【問い合わせ】国体・スポーツ推進課国体・スポーツ推進担当(☎282-1711 内線2019)

Road to 2019! ～国体への道～ のバックナンバーは、村公式ホームページでご覧になれます!



▲ホームページ





特集 高校球児たちの熱い夏



試合ができるだけでもうれしい。そう語ったのは、今大会で初めて公式戦のマウンドに上がった鈴木健人選手(2年)。昨年夏の大会後、部員が4人だけとなった県立東海高等学校野球部は、部員集めからスタートしましたが、つらくとも諦めずに練習に励んできました。今回は、逆境にも負けずチーム一丸となって立ち向かい、夏の大会に挑んだ彼らの夏を特集します。



最後の大会に懸けた思い

2人だけの3年生部員である、野口将平選手と安掛真裕選手。これまで多くの苦難を乗り越えてきた彼らがいたからこそ、東海高校野球部は熱い思いを持って試合に臨むことができました。

小学校から我が子の試合を見てきた彼らの母親たちは、「今日の試合で最後になるかもしれない…。ただ全力で頑張ってほしい」という気持ちで彼らの勇姿を見守っていました。

つかんだ3年ぶりの勝利

7月10日、ひたちなか市民球場で行われた第2試合。相手は石岡商・潮来・竜ヶ崎南の連合チーム。毎回出塁を許したものの、東海高校は序盤の連打でリードし、その後も粘り強く守り切り、12-0と夏の大会では3年ぶりの勝利を飾りました。

7月14日に行われた2回戦では、シード校である県立取手松陽高等学校を相手に、8回まで一進一退の攻防を繰り返しました。

結果、敗れましたが、部員たちの顔には確かな達成感が感じられました。村内ただ一つの高校である県立東海高等学校。地元、東海村を盛り上げてくれた彼らの今後が楽しみです。



感謝の言葉しかありません



野口将平さん(主将・3年)
最後の公式戦で初勝利
できてうれしい気持ちで
いっぱいです。辞めたい

と思ったり、勝てるか不安になったりしたこともありましたが、諦めないで頑張ってきて良かったです。3年間ずっと支えてくれたマネージャーや監督、コーチ、応援してくれた生徒の皆さん、そして両親には感謝しきれませんが、今回の勝利で少し恩返しができたと思います。

このチームで本当に良かった



中林真衣さん
(マネージャー・3年)
勝った瞬間、これまでの
部員たちの努力が報わ

れたと思います。
した。勝てな
くてつらい時
期もありまし
たが、今日の
試合は一生の
思い出になり
ました。この
チームで勝利
できたことが
本当にうれし
いです。





平成31年4月採用予定

東海村社会福祉協議会 正規職員募集

- ◆**業務内容等** 一般事務および地域福祉推進・福祉施設等に関する業務(若干名)
- ◆**雇用要件** ▽村内またはその近隣に居住でき、通勤が可能▽昭和63年4月2日以降に生まれた▽普通自動車運転免許を有する——を満たす方(欠格事項あり)
- ◆**雇用期間** 平成31年4月1日から
- ◆**選考方法等** ▽1次試験(教養試験、職場適応性検査)…9月2日(日) ▽2次試験(1次試験合格者のみ/作文・面接試験・グループ討議)…10月5日(金)
- ◆**その他** 社会福祉士国家資格保有者は、選考にお

いて優遇します。

- ◆**申込書の請求** 東海村社会福祉協議会(〒319-1112 村松2005)の窓口へ取りにくるか、郵送で請求してください。なお、郵送で請求する場合は、140円分の切手を貼った返信用の封筒(角2号、返信先を明記)を同封してください。
- ◆**申し込み・問い合わせ** 8月10日(金)から27日(月)まで(土・日曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、必要書類(願書・履歴書(顔写真貼付)・雇用要件を証明できるもの)をお持ちの上、東海村社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

未評価家屋等の調査を実施します



ご協力をお願いします！

村では、公平で公正な課税を行うため、未評価家屋等の調査を実施しています。この調査は、航空写真と村の家屋課税台帳を照合し①新築や増築がされているが、未評価の状態である家屋②登録された所在地番にない家屋(すでに取り壊し済み等の家屋)——の調査を現地で行うものです。

●調査方法

- 村の税務課職員が2人1組で伺い、家屋の調査を行います。
- 調査を行う際は身分証(固定資産評価補助員証)を提示し、調査の目的を説明してから行います。
- 家屋課税台帳の登録内容(所在・種類・構造・床面積等)に基づき、建物の現況について調査します。
- 未評価の家屋がある場合には、所有者の了承を得てから、家屋内を確認させていただきまので、ご理解をお願いします。

●調査員の成り済ましにご注意ください！

調査を行う職員は「固定資産評価補助員証」を携帯し、腕章、名札を着用しています。不審な点がありましたら職員の携行品をご確認ください。

また、今回の調査で、家屋の耐震診断やリフォーム、火災報知機等を勧めるなど、調査の目的以外のお願いをすることはありません。

●問い合わせ

税務課資産税担当(☎282-1711 内線1113)

わが家の車庫や物置は対象になる？ 「家屋」の定義とは…

固定資産税における家屋は「土地に定着して建造され、屋根および周壁またはこれに類するものを有し、独立して風雨をしのぎ得る外界から遮断された一定の空間を有する建造物であり、居住、作業、貯蔵等の用途に供し得る状態にあるもの」とされます。

したがって、住居や店舗だけでなく、車庫や物置等でも、次の3つの条件を備えているものは固定資産税の課税対象となります。床面積の大小や建築確認申請の有無による認定基準はありません。

条件① 定着性 基礎等により土地に定着しているもの(単にブロック等の上に置いた物置などで、容易に移動できるものを除く)

条件② 外気遮断性 屋根や壁(一般的に3方以上)による独立した空間を有するもの

条件③ 用途性 目的とする用途(居住、作業、貯蔵等)に使用できる状態にあるもの

○具体例



コンクリートブロックで基礎がつくられ、屋根と周壁(3方以上)を有している。

○具体例



単に地面に置かれたコンクリートブロックの上に設置され、土地への定着性が認められない。

平成31年4月採用予定

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団正規職員募集



◆職種・募集人数 一般事務(1人程度)

◆勤務体系 ▽勤務時間…午前8時30分～午後5時15分(夜間勤務が必要な場合はフレックス勤務) ▽勤務日…勤務割による週5日勤務(土・日曜日・祝日出勤もあり)

◆雇用要件 ▽平成元年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による大学(短大を除く)を卒業または平成31年3月31日までに卒業見込みである▽村内またはその近隣に居住でき、通勤が可能▽文書作成などの基本的なパソコン操作ができる▽普通自動車運転免許を有する(在学は除く)——を満たす方(欠格事項あり)

◆雇用期間 平成31年4月1日から

◆選考方法等 ▽1次試験(ケーススタディ試験、適性検査)…9月17日(月・祝)午前9時から ▽2

次試験(1次試験合格者のみ/個人面接)…11月21日(水)

◆その他 ▽給与…規定による給与を支給 ▽諸手当…規定による通勤手当等を支給 ▽厚生・労働保険・社会保険に加入

◆申し込み・問い合わせ 9月2日(日)まで(月曜日を除く)の午前8時30分から午後5時15分に、必要書類等(履歴書(写真貼付不要)、写真1枚、印鑑、資格免許等の写し、卒業証明書(学生は卒業見込み証明書))をお持ちの上、東海文化センター窓口に備え付けの申込書に記入し、東海村文化・スポーツ振興財団事務局(東海文化センター内 ☎282-8511)へ申し込みください。※試験案内は、7月25日(水)から東海文化センターで配布しています。

総合体育館のクライミングウォールで、ボルダリングに挑戦してみよう!

東海村文化・スポーツ振興財団では、今年3月に「東海村スポーツクライミング体験会」で使用したクライミングウォール(ボルダリング)を、総合体育館1階ロビーに設置しました。休館日等を除き、毎日開放しています。ぜひお気軽にご利用ください。

【問い合わせ】東海村文化・スポーツ振興財団(総合体育館内 ☎283-0673)



日時▼▽火～土曜日…午前9時～午後5時 ▽日曜日・祝日…午前9時～午後6時30分 ※総合体育館休館日(毎週月曜日(月曜が祝日の際には翌平日))、年末年始(12月28日～1月3日)および全館利用催事等の際には、使用休止となります。

場所▼総合体育館・1階正面ロビー

対象▼どなたでもご利用いただけます。※小学生以下は保護者の同伴が必要です(保護者1人につき小学生以下5人までの利用が可能)。

料金▼100円/人

その他▼▽利用時間の制限はありませんが、複数の利用者がいる場合には、1人ずつ順番にご利用ください。▽ジャージ等の動きやすい服装と、室内履きをご用意ください(素足での利用はできません。貸し出し用のシューズがありますが、サイズ・数に限りがあります)。

マイヘルシー スタイル

Information to help you
become healthier!



vol. **27**

【問い合わせ】
保健センター(☎282-2797)



手遊び歌には
いいことがいっぱい♪

「これっくらいの～おべんとうばこに～♪」で始まる
「おべんとうばこのうた」などの手遊び歌は、赤ちゃんの
心と体の発達においてさまざまな効果をもたらします。

〈効果の例〉

- *手を動かす訓練になる
- *言葉の発達を促す
- *協調運動(別々の動きを一度に行うこと)が身に付く
- *知育(知的能力を育て、知識を習得させるための教育)
につながる

また、赤ちゃんに関わる大人と赤ちゃんの間に
「愛着(心のつながり)」が形成されやすくなるとも
いわれています。小さい頃に愛着が形成されない
と、大人になって人間関係がうまく築けないこと
につながる恐れもあるため、手遊び歌でコミュニ
ケーションをとることをおすすめします。手遊び
歌は成長面で良い影響を与えてくれるだけでなく、
他の遊びにはないメリットがあります。

手遊び歌の4つのメリット

- ①道具が要らない…オムツ替えなどのお世話の間にも簡単に始められます。
- ②どこでもできる…病院の待合室のような、赤ちゃんが退屈してしまう場所でも行えます。
- ③簡単にスキンシップがとれる…赤ちゃんと一緒に自然に触れ合うことができます。
- ④幅広い年代で楽しめる…赤ちゃんから小学校低学年くらいの年齢でも楽しめます。

どんな歌でも、親子で楽しむことができればそれは立派な手遊び歌です。パパとママでオリジナルの
歌を作って遊んでみてもいいですね。保健センターでは、生後3か月の赤ちゃんを対象に「赤ちゃん教室」
を開催しており、母子保健推進員が手遊び歌の実演を行っています。赤ちゃんとのリラックスのために、
ママ友づくりのきっかけに、ぜひご参加ください。

参考文献：「ステキなママになるための子育てメソッド」



いもマミィの
おすすめレシピ

材料	分量
マイタケ	1パック(約100g)
塩昆布	ふたつまみ(約5g)
オリーブオイル (またはバター)	小さじ1弱(3g)
※エネルギー(約48kcal)、食塩相当 量(約0.9g)	



忙しいときに簡単一品♪ 「マイタケの塩昆布炒め」

【作り方】

- ①マイタケを食べやすい大きさにほぐす。
- ②フライパンにオリーブオイルをひき、
ほぐしたマイタケと塩昆布を入れて炒
める。
- ③マイタケに火が通ったら出来上がり！

【Point】

- ▽キュウリやレタスなどの野菜と一緒にパンにのせたり、トルティーヤの皮に巻いたりしておしゃれな
朝ご飯に♪
- ▽写真はレモン味のカニカマと一緒にのせています。赤や黄色の食べ物と一緒に盛り付けると、見た目
にも鮮やかできれいです♪



議会一丸となり国体に向けて機運醸成！ 国体ポロシャツを着て国体をPR

6月20日、村執行部と村議会議員が、「国体ポロシャツ着用デー」として、いきいき茨城ゆめ国体の公式マスコットキャラクターである「いばラッキー」が胸元に刺繍されたポロシャツを着て、議会に出席しました。村では今後も国体開催に向け、多方面でのPR活動に取り組んでいきます。今後も村民一丸となって国体を盛り上げていきましょう。

【写真左から】住谷彰悟先生、杉山琴梨さん、黒澤言葉さん、坂上詩稀さん、ケロゾウくん(一般財団法人茨城県交通安全協会イメージキャラクター)、横山菜々さん、吉田一花さん、鈴木葵さん、高橋史先生



手軽で便利な自転車こそ、安全意識が大切！ 子供自転車茨城県大会に石神小の児童が出場

7月4日、ひたちなか市総合運動公園で「第55回交通安全子供自転車茨城県大会」が行われました。この大会は、自転車の安全走行に関する知識と技能を高め、交通安全意識の高揚を目的としたもので、村からは、石神小学校6年生の児童がひたちなか地区代表として参加しました。事前から出場に向けた練習に励み、健闘しました。

【写真左から】五十嵐裕治さん、富永竹山さん(書家)



歌会始入選歌の書を展示しました！ 短歌「二人して荷解き終えた新居には同じ二冊が並ぶ本棚」

平成27年の歌会始で、21,652首の中から選歌となった、村内在住の五十嵐裕治さんの短歌「二人して荷解き終えた新居には同じ二冊が並ぶ本棚」を、村内在住の書家である富永竹山さんが書作品とし、村へ寄贈しました。これは、五十嵐さんの「東海村村民栄誉賞」受賞を記念して作成されたもので、短歌のお題である「本」にちなみ、村立図書館の蔵書スペースで展示されています。



練習の成果を発揮し、見事優勝に輝きました！ 第18回「茨城県少年少女空手道選手権大会」

5月30日、中丸小学校6年生の藤原聖さんが、県武道館で開催された第18回「茨城県少年少女空手道選手権大会」で優勝したことを山田村長に報告に訪れました。「(空手は)楽しい?」と村長に尋ねられ、「楽しい」と即答した藤原さん。村長からは、「成績が伴えばさらに楽しくなる。これからも期待しています。」との言葉が掛けられました。



STATION GALLERY



場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

とうかいきッズミュージアム2018

村内小学校の児童作品約2400点を、学年ごとに展示します。さまざまなテーマで制作した、子どもたちの感性あふれる図工作品をお楽しみください。



期間▼

期 間	ギャラリーA (2階)	ギャラリーB (1階)
8月12日(日)～18日(土)	小学1年生	小学2年生
8月19日(日)～25日(土)	小学3年生	小学4年生
8月26日(日)～9月1日(土)	小学5年生	小学6年生

時間▼午前10時～午後7時(8月18日・25日(全て土曜日)は午後4時まで、最終日は午後3時まで)

場所▼ギャラリーA、B

佐藤勝美個展

～足のむくま・気のむくま 東北の旅写真展～

東日本大震災から7年が経ち、現在では復興もだいぶ進んでいるようです。いま一度東北の素晴らしい景色を伝え、一人でも多くの方が東北を訪れるきっかけになればと、東北出身者である佐藤勝美さんによる写真個展を開催します。



期間▼9月2日(日)～8日(土)

時間▼午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

場所▼ギャラリーA

第41回全日本写真連盟ひたちなか支部写真展

月に一度、作品を持ち寄って互選や選評をして研さんを重ね、各種コンテストに応募しているグループです。今年度は課題を設定せず、各自の得意分野の作品を出品します。個性豊かな写真をお楽しみください。



期間▼9月9日(日)～15日(土)

時間▼午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

場所▼ギャラリーA

文芸とうかい

【俳句】

五つ六つつばみ残して立ち葵

白方 清水すみ子

三才で他界した児の命日よ

大山台 舛井 愛子

そろりそろ夏日舗道の

迷い蛇



駅東 平川 次郎

アナベルといふあじさの
一淑女

豊白 小林 久男

よみがえる玉音正座蟬しぐれ

南台 渋谷ひろし

長き電話弾むひととき梅雨明け

緑ヶ丘 田中ミヤ子

人生はやっとビールの栓を抜く

村松 松本 正勝

梅熟れるもぐ人のなし旅の路

村松北 小野寺紀夫



盆帰省墓をおぼえし子連れて

村松 大内たけみつ

賑わって仏具を磨く夏御堂

船場 畑 耕太

【短歌】

誘われて友の家にて梅落し梅ジュース

作りの待ちどおし

照沼 佐藤 昇

ふつくらと蜜袋の花の中ほたる家族

の憩う処か

外宿 小林美代子

いつの間に八十路迎えしこの頃は
亡母の好物おじやなつかし

内宿 村上 文江

結婚式新郎と並ぶステージの孫娘

うるわしまばゆいばかり

緑ヶ丘 佐藤 正

強風に揺れ揺れゆれし

ひまわりの土性骨蒸し

力なき吾は

須和間 柴山 靖子



お知らせ・ピックアップ

いんぽお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

●人口と世帯数●

平成 30 年 7 月 1 日現在 (前月比)	
世帯数	14,789 世帯 (+ 17)
総人口	37,597 人 (+ 4)

●8月の納付●

納期限	8月31日(金)
	村・県民税(第2期分)
	国民健康保険税(第2期分)
	後期高齢者医療保険料(第2期分)
	介護保険料(第3期分)

●8月の休日診療●

受付時間	午前9時 30 分から午後2時まで ※正午～午後1時を除きます。	
期日	医療機関名	電話番号
11日(土)	村立東海病院	282-2188
12日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
19日(日)	東原クリニック	283-2301
26日(日)	村立東海病院	282-2188

救急医療機関をお探しのときは ▼毎日…
24時間対応

茨城県救急医療情報コントロールセンター
(☎241-4199)

茨城子ども救急電話相談 ▼月曜日～金曜日…
午後6時30分～翌日午前8時 ▼日曜日、祝日、
12月29日～1月3日…午前8時～翌日午前8時

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から (☎
#8000)、全ての電話から (☎ 254-9900)

●窓口業務時間延長●

実施日時 第1・3木曜日 午後7時まで

【実施課】主な取り扱い業務※

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポート
の交付、各種証明書・許可書の発行、国保・
国民年金・後期高齢者医療等に関する手続き
など

【高齢福祉課】介護保険・高齢支援の申請

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談
(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く
各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園
の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請等

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水
道料金の支払いなど

※詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

●防災行政無線放送を電話で聞くには●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

暮らし



水道メーター(量水器)を 交換します

水道メーター(量水器)の有効期間は計量法により8年間と定められており、定期的に交換することとなっています。交換時期に該当するお宅には、村が委託した施工業者がお伺いして作業を実施します。作業の際は、敷地内に入らせていただきますので、ご協力をお願いいたします。なお、施工業者は身分証明書(量水器交換業務作業用)と記載を携帯していますので、ご確認ください。



期間 ▼8月16日(木) ～ 9月3日(月)、

10月11日(木) ～ 11月5日(月)のいずれか

場所 ▼村内給水区域内

交換対象 ▼水道メーター(量水器)の番号の上2桁が10のもの

【お願い】

▽作業は短時間で終了しますが、その間は断水します。▽不在でも作業を行う場合があります。▽メーターボックスの上に物を置かないでください。▽犬はメーターボックスから離れた所につないでください。▽メーターボックス付近は庭木などで覆われないようにしてください。▽メーターボックス内に磁気活水器等を設置すると交換ができなくなるため、取り外してください。▽作業後、まれに濁り水が出る場合がありますので、水を少し出してからご使用ください。

費用 ▼無料

施工業者 ▼(株)イシガミ、(有)カルベ、弓山建設工業(株)、(株)浜田工業所、(有)三ツ和工業、ネモト建設工業(株)、(有)大建工業、(株)真栄工業、(有)大江管工事

その他 ▼交換作業への立ち会いは不要です。▽施工業者が費用を請求することはありませぬ。不審なときは水道課へご連絡ください。

関 水道課業務担当(内線1152)

「とうかい育ち」シールを集めて、 農産物をもらおう!

村では、村内の農産物を多くの方
に知っていただき、地産地消を拡大
するために、村内で作られた農産物
などに、「とうかい育ち」シールを
貼付し、販売しています。「とうか

い育ち」シール貼付の農産物は、東
海ファーマーズマーケット「にじの
なか」、イオン東海店(1階・東海村
産農産物販売コーナー)で購入でき
ます。

「とうかい育ち」シール20枚を一口
としてご応募ください。抽選で「と
うかい育ち」農産物をプレゼントし
ます。「とうかい育ち」農産物取扱
店備え付けの応募箱または農業支
援センターまでご応募ください。

実施期間 ▼7月11日(水) ～ 12月25日
(火)

その他 ▼一人につき何口でも応募で
きます。▽第1回抽選締め切りは9
月10日(月)、第2回抽選締め切りは
12月25日(火)となります。

関 農業支援センター(東海ファーマー
ズマーケット)「にじのなか」内 ☎ 287
局7867 ※詳細は、お問い合わせ
してください。

健康・医療



40代のための美ボディ講座 女性の健康講座(40～49歳)参加者募集

女性の身体に優しい新習慣を身に付けて、笑顔あふれる毎日を通して。



か。初心者向けストレッチやヨガなどを行う運動教室と調理実習を全4回コースで行います。

日時▼運動教室：9月4日・11日、10月2日(全て火曜日、全3回)午後1時30分～2時30分▽調理実習：9月20日(木)午前9時30分～午後1時

場所▼運動教室：総合福祉センター「絆」▽調理実習：真崎コミュニティセンター

対象▼村内在住の40～49歳の女性
定員▼先着20人

参加費▼無料

講師▼運動教室：綿引晴子さん(フィットネスインストラクター)
▽調理実習：綿引真理子さん(管理栄養士、国際中医薬膳師)

その他▼保育サービス(無料)を希望する方は、申し込み時にお知らせください(先着10人)。

申・閏8月10日(金)～24日(金)(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、保健センター(☎282局2797)へ申し込みください。

福祉



「水中体操教室(後期)」

健康維持と障がい者の機能回復のための「水中体操教室」を開催します。
期間▼10月から平成31年3月まで(各コース全20回)

時間等▼

コース	クラス	時間	定員
一般	月曜1組	9:30～10:30	各15人
	月曜4組	14:30～15:30	
	木曜1組	9:30～10:30	
	木曜4組	14:30～15:30	
	金曜1組	9:30～10:30	
	金曜4組	14:30～15:30	
一般土曜	土曜1組	9:30～10:30	各4人
	土曜2組	11:00～12:00	
ゆっくり	月曜2組	11:00～12:00	各4人
	木曜2組		
	金曜2組		
少人数	月曜3組	13:00～14:00	各4人
	木曜3組		
	金曜3組		

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住で▽一般コース：60歳以上▽一般土曜コース：おおむね40歳以上▽ゆっくりペース

コース：60歳以上▽少人数コース：おおむね40歳以上で障がいなど

があり、医師の意見書を提出できる——を満たす方

内容▼水中でのウォーキングや体操など

参加費▼9000円/人

その他▼▽応募者多数の場合は抽選となります。▽受け付けの際に、簡単な健康チェックを行います。▽「少人数コース」以外を希望する方でも、医師の意見書が必要になる場合があります。▽欠席時の振り替えはできません。

申・閏8月20日(月)～9月1日(土)に、身分証明書をお持ちの上、東海村社会福祉協議会(☎282局4300)へ申し込みください。※電話での申し込みはできません。

「介護予防健康体操教室(後期)」

期間▼10月から平成31年3月まで(全て火曜日、各クラス全18回)

時間▼Aクラス：午前9時～10時
Bクラス：午前10時15分～11時15分
Cクラス：午前11時30分～午後0時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住で60歳以上の方

定員▼各クラス45人※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼3000円/人

その他▼欠席時の振り替えはできません。

申・閏8月20日(月)から9月3日(月)までの午前8時30分～午後5時15分に、身分証明書をお持ちの上、東海村社会福祉協議会(☎282局4300)へ申し込みください。※電話での申し込みはできません。

へ申し込みください。※電話での申し込みはできません。

「ひきこもり家族教室」

日時▼9月3日、10月15日、11月5日、平成31年2月4日(全て月曜日、全4回)の午後1時30分～3時
場所▼ひたひたなか保健所(ひたひたなか市新光町95)

対象▼ひきこもり状態の家族や知人のことでお悩みの方、支援関係者等
定員▼各10人程度(1日のみの参加も可能)

内容▼勉強会、フリートーク

その他▼保健所にひきこもり相談歴のない方は、事前に個別面接を予定しています。

申・閏各開催日の2週間前までにひたひたなか保健所健康指導課(☎265局5515)へ申し込みください。

「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」の募集

障がいのある方への理解を深めるために、作文とポスターを募集しています。

【体験作文】

「出会い、ふれあい、心の輪、障がいのある人となし人との心のふれあい体験をひろげよう」がテーマです。

対象▼小学生以上※障がいの有無に関わらずなたでも応募可能です。

内容▼障がいのある人となし人との心の触れ合い体験をつづったもの

応募方法等▼「小学生部門」、「中学生部門」および「高校生・一般部門」のいずれかとし、未発表の作品1編に限ります(小学生および中学生部門：原稿用紙2〜4枚、高校生・一般県民部門：原稿用紙4〜6枚)。

「ポスター」

「障がいのある無に問わず誰かが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現」がテーマです。

対象▼小学生および中学生

内容▼障がい者に対する理解促進に資するものとし、障がいのある人となし、人との相互理解・交流等を造形的表現で訴えるもの※標語や文字は記入しないでください。

応募方法等▼「小学生部門」、「中学生部門」のいずれかとし、未発表の作品1編に限ります。画用紙B3判または四つ切の画用紙で縦位置(縦長のみ)とします。彩色・画材は自由です。

「申・問」

9月6日(木)(必着)までに、なごみ・総合支援センター備え付けの「様式1」(体験作文)または「様式2」(ポスター)に、必要事項を記入の上、応募作品に添付し、所属する小学校、中学校、高校、特別支援学校および専門学校、または茨城県保健福祉部障害福祉課(〒310・8555 水戸市笠原町978・6 公301局3375)へ直接提出してください。※応募用紙は、県障害福祉課のホームページからもダウンロードできます。詳細は、県障害福祉課のホームページをご覧ください。

子育て



「英語で遊ぼう」

NLT(外国語指導講師)と楽しく英語で遊んでみませんか。

日時▼9月4日(火)午前9時45分〜10時30分※終了後、午前11時15分まで支援室を開放します。

場所▼とうかい村松宿こども園

対象等▼村内在住の1歳6か月〜就学前の子とその保護者(先着10組)

参加費▼無料

申 8月24日(金)の午前9時〜午後5時に、とうかい村松宿こども園子育て支援センター(公282局7390)へ申し込みください。

「どならない子育て練習法(そだれん)」

しつけ方や叱り方に悩んでいませんか。講義と実践を通して、子どもへの上手な接し方を学びましょう。

日時▼9月6日・20日、10月4日・18日、11月1日・15日、12月13日(全て木曜日、全7回)の午前9時30分〜11時30分

場所▼とうかい村松宿こども園

対象等▼村内在住で小学生以下の子を持つ保護者(先着8人)※全日程出席できる方に限ります。

参加費▼無料

その他▼保育サービスを希望する方

は、申し込み時にお知らせください。

申・問 8月21日(火)の午前9時〜午後5時に、とうかい村松宿こども園子育て支援センター(公282局7390)へ申し込みください。

「親子でLet'sダンス」で体を動かしませんか

親子でダンスを楽しみましょう。わんわんひろば開放時間内に行います。

日時▼8月23日(木)午前10時〜11時

場所▼とうかい村松宿こども園

講師▼久保花音さん(ダンスインストラクター)

参加費▼無料

対象▼村内在住の6か月〜就学前の子とその保護者※保護者のみの参加も可能です。

その他▼飲み物・タオルをお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。▽駐車場は、とうかい村松宿こども園のコミュニティセンター側の砂利の駐車場をご利用ください。

問 とうかい村松宿こども園(公282局3700)※事前申し込みは不要です。

「親子でエアロビクス」

日時▼9月6日(木)午前10時〜11時(午前9時45分開門)

場所▼サンフラワーこどもの森保育園

対象▼8か月〜1歳半頃の子とその親定員▼先着20組程度

講師▼西水亜紀さん(エアロビクスインストラクター)

ンストラクター)

その他▼飲み物・着替えタオルをお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。※活動は、はだしで行います。

申・問 8月20日(月)以降(土・日曜日を除く)の午前10時〜午後3時に、サンフラワーこどもの森保育園(公287局7111)へ申し込みください。

妊婦のための「ハローベビースクール」

日程等▼

日 時	内 容
① 9月28日(金) 9:15〜13:30 (9:00受け付け開始) ※エプロン・三角巾・布巾・ハンドタオルをお持ちください。	助産師の講話・フリートーク、管理栄養士の講話・ランチタイム、歯科衛生士の講話
② 9月29日(土) 9:15〜11:45 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ちください(参加人数分)。	赤ちゃんの泣きの特徴を知ろう、助産師の講話、沐浴練習・パパの妊婦体験、産前産後に役立つサービスの紹介

場所▼保健センター

参加費▼無料

その他▼母子健康手帳・母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください。▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制となります。

申・問 9月14日(金)までに、保健センター(公282局2797)へ申し込みください。

募集
 さちのみ認定子ども園
 平成31年度園児(1号認定児)募集

対象▼▽5歳児：平成25年4月2日～平成26年4月1日に生まれた幼児

▽4歳児：平成26年4月2日～平成27年4月1日に生まれた幼児
 ▽3歳児：平成27年4月2日～平成28年4月1日に生まれた幼児

募集人数▼▽5歳児：2人▽4歳児：2人▽3歳児：5人
 願書配布▼9月20日(木)から27日(木)まで(土・日曜日、祝日を除く)

の午前9時～午後5時に申し込みください。

その他▼9月20日(木)の午前10時～11時30分に入園説明会・見学会があります。参加を希望する方は、9月5日(水)～12日(水)(土・日曜日を除く)の午前9時から午後5時までに申し込みください。

申・園10月11日(木)の午前9時10分から9時30分までに、さちのみ認定子ども園(☎212局5057)へお越しの上、申し込みください。※申し込み多数の場合は、その場で抽選となります。詳細は、お問い合わせください。

親子すこやか宿泊研修事業の参加者募集

県内の母子家庭の方が、地域を越えた交流と楽しい体験ができる「親子すこやか宿泊研修」を実施します。

日時▼10月13日(土)午後2時～14日(日)午後1時

場所▼県立児童センター「こどもの城」(大洗町磯浜町8249・4)

対象▼年長児から中学2年生までの子を養育する母子家庭の親子

定員▼80人※応募者多数の場合は、各市町村母子会長が推薦する方を優先とします。

参加費▼500円/世帯

申・園8月24日(金)までに、茨城県母子寡婦福祉連合会(☎221局8497)へ電話で申し込みください。

ひとり親家庭の資格取得を応援する「介護事務講座」を開催します

期日▼10月7日・14日・21日・28日、11月4日・11日・18日・25日(全て日曜日、全8回)

時間▼午前10時～午後4時

場所▼茨城県母子寡婦福祉連合会(水戸市八幡町11・52)

対象等▼今後就労を希望する、母子・父子家庭の母親・父親・寡婦

定員▼20人程度

受講料▼テキスト代の一部3000円、受講修了後の試験代6500円が自己負担となります。※別途、保険料がかかります。

交通費▼ひとり親家庭になって7年未満の方で、前年度の所得額301万円以下の方には修了後に交通費の一部を支給します。

その他▼保育サービス(2歳以上、所得に応じて自己負担有)があります。

申・園8月31日(金)(消印有効)までに、子育て支援課(役場行政棟4階)

備え付けの申込書に必要事項を記載し、茨城県母子寡婦福祉連合会(〒310-0006 水戸市八幡町11・52 ☎221局8497 FAX 221局8618 ☐bosinoie@pastel.ocn.ne.jp)へ申し込みください。

ハローワーク臨時窓口を開催します

ハローワークでは、児童扶養手当を受給されている方の就職・転職サポートを行っています。

日時▼8月24日(金)午前10時～午後4時(午後1時～2時を除く)

場所▼子育て支援課(役場行政棟4階) 園ハローワーク水戸 専門相談部門(☎231局6223)

教養・スポーツ



「真崎古墳群で古代体験―地域の宝再発見―」

真崎の未来を考える会では、真崎古墳群で、火おこしや真崎古墳群巡り、古代米の試食などの「古代体験」を行います。子どもから大人まで、地域の歴史に触れながら素敵な夏の思い出を作ります。

期日▼9月8日(土)

時間▼午前9時～午後0時30分

集合場所▼真崎コミュニティセンター

対象▼小学生以上の方(小学3年生以上)

下は保護者同伴)
 定員▼100人程度

参加費▼無料

その他▼「村民企画提案事業」・「とうかいまる」と博物館事業「連携事業」です。

申・園8月31日(金)までに、窓口・電話メールのいずれかで、生涯学習課文化財芸術文化担当(役場行政棟4階内線1423 ☐maruhaku@vil.tokaidak.jp)へ申し込みください。

チャレンジスクール「合気道の部」

体格や体力の差に関わらず、相手を制することができる「合気道」は、スポーツが苦手な方でも気軽に取り組める「生涯スポーツ」として注目されています。礼法や基本技など、合気道の基本的な流れを身に付けることができ、護身術にも応用できます。

期日▼9月8日・15日・29日、10月6日・13日・20日(全て土曜日、全6回)

時間▼午後4時～5時30分(希望に応じて最大6時15分までの延長あり)

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で小学生以上の方

定員▼先着20人

参加費▼500円/人

その他▼けが防止のため長袖・長ズボン(ジャージ・柔道着・空手着など)で参加ください。

申・園8月14日(火)から9月17日(月・祝)まで(8月20日(月)・27日(月)・

9月3日(月)・10日(月)を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

チャレンジスクール「剣道の部」

日本の伝統的な武道の一つである「剣道」を体験してみませんか。レベルに応じた指導を行います。初心者から経験者まで、お気軽にご参加ください。

期日▼9月9日・16日・30日・10月7日・14日・21日(全て日曜日、全6回)

時間▼午後1時30分～3時(経験者は希望に応じて最大4時までの延長あり)

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学で小学生以上の方

定員▼先着20人(最少催行人数5人)

参加費▼1000円/人

その他▼用具をお持ちでない方は、無料で貸与します。

申・問▼8月14日(火)から9月2日(日)まで(月曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

チャレンジスクール「ジュニアホッケーの部」

「いきいき茨城ゆめ国体2019」において、村が競技会場となっている「ホッケー」を体験してみませんか。

期日▼9月2日・9日・16日・30日(全て

日曜日、全4回)※予備日は10月14日・21日(全て日曜日)となります。

時間▼午後1時～3時

場所▼県立東海高等学校ホッケー場(2回目のみ総合体育館)

対象▼村内および近隣地域に在住の小学1～6年生

定員▼先着20人(最少催行人数5人)

参加費▼無料

講師▼東海ホッケースポーツ少年団指導者、茨城ホッケークラブ、H.C.TOKAI

その他▼必要な用具は主催者にて用意します。参加者は、10月27日(土)午前10時～11時30分に阿漕ヶ浦公園にて開催されるホッケー女子日本代表さくらジャパン選手による「ホッケークリニック」に参加できます。

申・問▼8月14日(火)から28日(火)まで(月曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

「産業支援コーディネーター養成講座」

これまでの経験・技術・技能を、地域の産業活性・振興に生かしませんか。

期日▼9月15日(土)・29日(土)、10月13日(土)・27日(土)、11月10日(土)・23日(金)祝(全6回)※このほかに、企業訪問演習を実施します。

時間▼午後1時～6時

場所▼ひたひたなかテクノセンター(ひたひたなか市新光町38)

定員▼12人※応募者多数の場合は、

選考となります。

受講料▼5000円/人

申・問▼8月31日(金)までに、電話またはメールで、ひたひたなかテクノセンター企業支援部(☎264局2200) koishikawa@ntc.co.jpへ申し込みください。

第20回「PARCハローサイエンス」素粒子実験超入門～ズバリ疑問にお答えします～

素粒子実験はどのように行われているのか、加速器の原理など、素粒子研究の実際について、基本から解説していきます。

日時▼①8月31日(金)午後6時～7時

②9月1日(土)午後1時30分～3時

場所▼①東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」②村立図書館

講師▼坂元眞一さん(J・PARCセンター科学コミュニケーター)

入場料▼無料

問▼PARCセンター広報セクシヨン(☎284局4578)※事前申し込みは不要です。

その他



村長と直接意見交換ができます 第51回「ふれあいトーク」

日時▼8月19日(日)午後2時～5時

場所▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

内容▼日常生活や村政に関すること等

その他▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとり結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。

問秘書広報課女性活躍・国際化担当(内線1302)

さちのみサマーフェスタ2018

期日▼8月26日(日)(小雨決行)

時間▼午後3時～7時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

内容▼ステージ発表、模擬店、子どもイベント、大抽選会等

問さちのみサマーフェスタ2018実行委員(☎282局0644)

茨城空港からのソウル(仁川国際空港)への就航について

茨城空港では、7月31日(火)からソウル(仁川国際空港)への定期便が、約7年ぶりに運航開始となりました。ソウル便は、毎週火・木・土曜日の週3便の運航で、最安運賃は5000円からご利用できます。世界遺産の「昌徳宮」や「水原華城」などの観光はもちろん、ショッピングやグルメも楽しめる韓国へ、ぜひ茨城空港からお出掛けください。

問茨城空港利用促進等協議会事務局(茨城県政策企画部交通局空港対策課 ☎301局2761)※詳細は、ホームページをご覧ください。

Artist!



ちびっこ
美術館

石神幼稚園

かたばみ ゆうあ
方波見 結愛ちゃん



【太鼓をたたいたよ】

夏祭りで太鼓を披露したときの絵を描いてくれたのは結愛ちゃん(5歳)。上手にできるように毎日頑張って練習したそうです。「お友達と一緒にたたいてとても楽しかったよ!またできたらいいな!」と嬉しそうに話してくれました。

ぼくの夢
わたしの夢



夢は…。 “写真家”

中丸小学校 6年 ● 栗田 昊

ぼくの将来の夢は、写真家になることです。なぜなら、世界中を旅したいからです。ぼくは旅行をすることと写真を撮ることが好きなので、写真家はぴったりの仕事だと思っています。

ぼくは、動物が自然の中で見せる変わった表情や、人に見せない不思議な顔が大好きです。でも、流れていく時間の中で、その姿を写真に収めるのは難しいと思います。だからこそ、動物の生態をよく理解し、まだ知られていない動物たちの素晴らしい姿や美しさを、写真で世界中の人々に届けたいです。

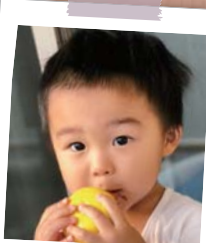
どのようにすれば美しい写真やカッコいい写真が撮れるのか、今のぼくにはカメラを使う技術がありません。写真家になるために学ばなくてはならないことを、これから身に付けていきたいです。そして将来、世界中を駆け回って、その一瞬を収められる写真家になりたいと思います。



かわさき ようたろう
川崎 耀太郎くん
H30.2.2生



ふじしま むつみ
藤島 睦くん
H29.11.5生



ふじしま むつみ
藤島 瑞くん
H27.12.22生

写真大募集



▲QRコードで簡単に
応募ができます!

集まれ!
TOKAI
Kid's



2018.08



こいずみ まあや
小泉 真綾ちゃん
H27.1.20生



たさき いちか
田崎 惟愛ちゃん
H29.7.9生



なかむら ほのか
中村 帆花ちゃん
H28.3.14生



さつき しおり
佐伯 菜ちゃん
H24.1.3生



さつき しゅう
佐伯 柊くん
H26.11.13生

「広報とうかい」では、村内在住の小学校入学前のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール(2MB以内)・持参のいずれかで申し込みください。※掲載は1人につき、1年に1回とします。《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】秘書広報課広報戦略推進担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)